



THE SURVIVOR

1/1 SCALE MODEL GUN FOR SURVIVAL GAME USE SERIES

ルガーP.08/17アーティラー

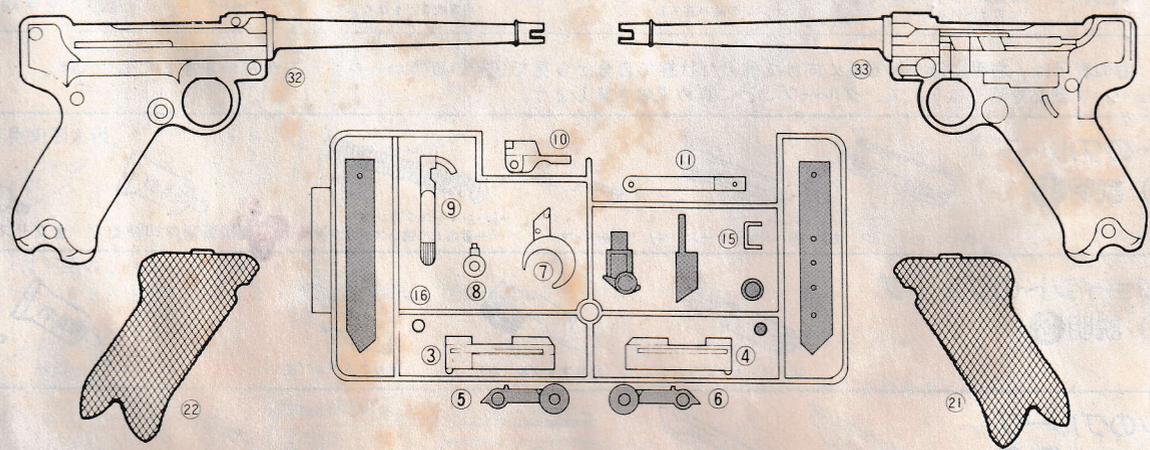
組立説明図



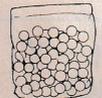
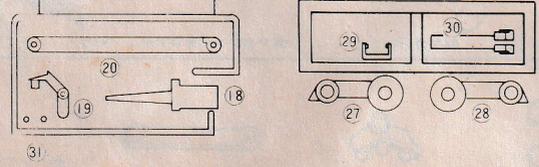
SAN-EI

〒132 東京都江戸川区中央1-28-11

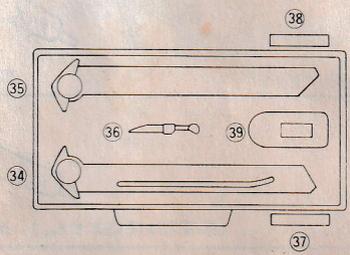
部品図



ナイロン製部品

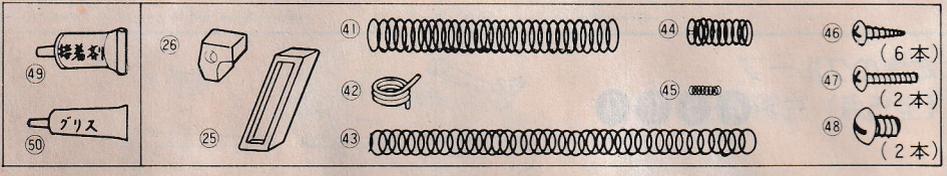


40 BB弾 100発



部品を取り出した空袋は幼児がかぶつたりしないようやぶりすて下さい。

取扱上の注意
 1. 幼児の手の届かないところに保管し、いたづらをしてはなりません。
 2. 火気に注意し、熱気をよくして下さい。
 3. 破棄に際し、破棄しないよう注意して下さい。
 表示 番 S23000, S23006, S25013



ルガーP.08/8インチでは、 で塗りつぶした部品は使いません。組み立て作業にはいる前に、かならず切り取って全部すて下さい。

切り取り線

切り取り線で切って、部品代金分と送料分の切手といっしょに封筒に入れます。

ルガーP.08/ロングバレル 部品名称(部品注文カード)

品名	単価	品名	単価	品名	単価
1 マガジン(右)	非売品	18 ハンマー	¥ 200	35 マガジン(左)	¥ 150
2 マガジン(左)	非売品	19 ハンマーロック	¥ 120	36 マガジンフォア	¥ 120
3 ハンマーケース(右)	¥ 150	20 トリガージョイント	¥ 120	37 インナーパイプ(右)	¥ 100
4 ハンマーケース(左)	¥ 150	21 グリップ(左)	¥ 180	38 インナーパイプ(左)	¥ 100
5 リアトル(右)ミッド	非売品	22 グリップ(右)	¥ 180	39 スピードローダー	¥ 150
6 リアトル(左)ミッド	非売品	23	---	40 B B弾	別 記
7 トリガー	¥ 150	24	---	41 ハンマースプリング	¥ 180
8 フロントサイト	¥ 150	25 リアウエイト	¥ 200	42 トグリスプリング	¥ 120
9 セーフティレバー	¥ 100	26 フロントウエイト	¥ 180	43 マガジンスプリング	¥ 150
10 フロントグリップ	¥ 120	27 リアトル(右)ロング用	¥ 120	44 ハンマーロックスプリング	¥ 100
11 フロントトル	¥ 180	28 リアトル(左)ロング用	¥ 120	45 セーフティレバースプリング	¥ 80
12 マガジンエンド(左)	非売品	29 リアサイトスライド	¥ 100	46 フレームビス(6)	¥ 80
13 マガジンフォア	非売品	30 リアサイト	¥ 120	47 レシーバービス(2)	¥ 40
14 マガジンエンド(右)	非売品	31 セーフティレバーノッチ	¥ 100	48 グリップビス(2)	¥ 60
15 ストック	¥ 100	32 フレーム(右)	¥ 350	49 ABS専用接着剤	¥ 80
16 トグルピン	¥ 100	33 フレーム(左)	¥ 350	50 グリス	¥ 80
17 マガジンピン	非売品	34 マガジン(右)	¥ 150	51 ターゲット(4)	¥ 100

部品を紛失または破損した場合は、部品表の番号と名称を長い○印で囲み部品代の合計に郵送料 150円を加えた金額分の切手を同封して当社までお申し込み下さい。(お店ではB B弾以外の部品は取扱っていません。)

部品代の合計	A () 円	← 記入して下さい
郵送料	B (150) 円	
同封する切手	A+B () 円	← 記入して下さい
フリガナ		電話番号
名前		-()-



BB弾がなくなったら、お店で買って下さい。お店にない場合でも注文すれば取り寄せてくれます。

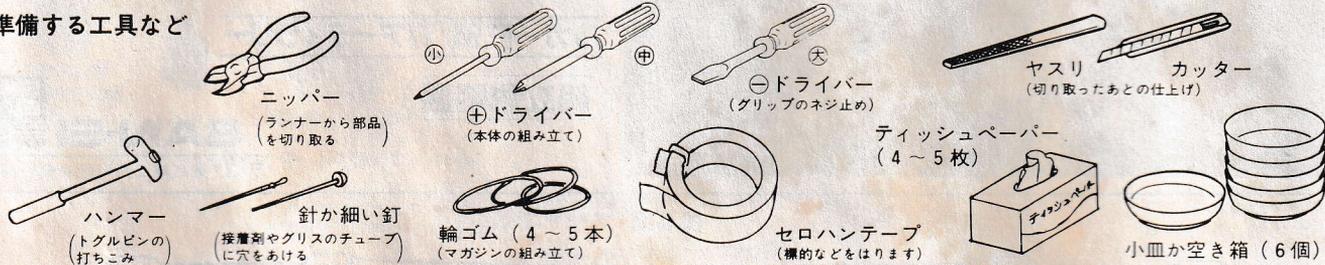
SAN-EIのBB弾は1個0.9円

1100発入りで1000円です。友達と共同で買えば得ですね。(200円,300円,500円売りもあります。)

組み立てる前の注意

1. 接着は、必ずABS専用接着剤で行って下さい。普通のプラモデル用接着剤ではつきませんし、アロンアルファで接着した場合には少しの衝撃でもとれてしまうことがありますから、絶対に使わないで下さい。
2. 接着剤を塗るまえに、必ず合わせをたしかめましょう。ランナーから切り離れた跡を、カッターやヤスリできれいに仕上げ、一度、合わせをたしかめてから接着するのが、丈夫で良く飛ぶピストルを作るコツです。

準備する工具など



下図中の左、右の表示は、右手に銃を持ち前に向けて構えた状態で自分から見て (銃の後方から見て) 右か左かを示したものです。はじめにニッパーで部品を切りはなして、グループごとに集めておきましょう。

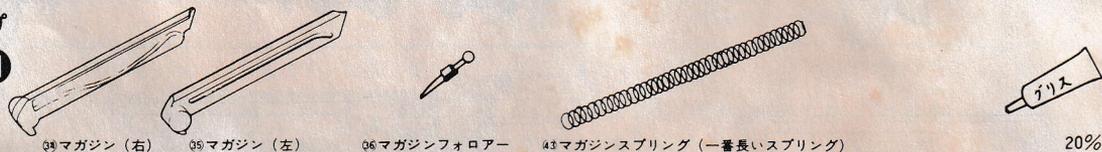
ハンマーのグループ (全4点) 説明①



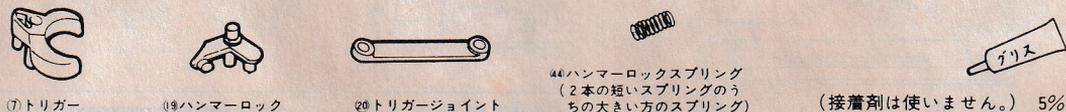
トグルジョイントのグループ (全5点) 説明②



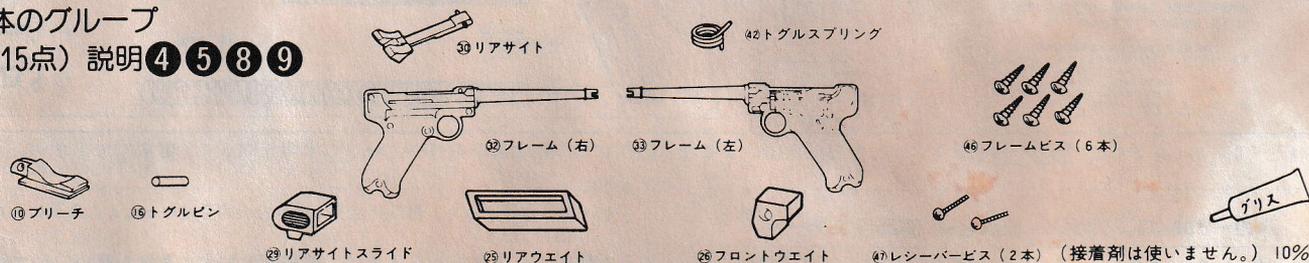
マガジンのグループ (全4点) 説明③①①



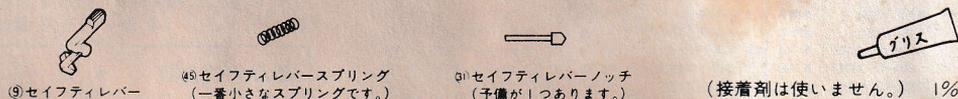
トリガーのグループ (全4点) 説明⑥



本体のグループ (全15点) 説明④⑤⑧⑨



セイフティレバーのグループ (全4点) 説明⑨



グリップのグループ (全4点) 説明⑨



最後に接着する2個のパーツ 説明⑧

必ず、弾丸の発射テストやセイフティレバーのテストなどを完了させてから接着して下さい。この2点を接着すると分解が不可能になります。



① ハンマーケースの組み立て

③ ハンマーケース (右)

① ハンマー

④ ハンマースプリング

④ ハンマーケース (左)

④ ハンマースプリング 原寸図 (一番太くて強いスプリング)

全グリスの50%位をここで使ってもかまわない。

たっぷりつける。

片側のパーツにだけ接着剤をつける。

完成図

バリを取る。

ハンマーケースを持ち、ハンマー先端を机などにあててギュウギュウと最後まで押してチェックすること。

- ① 接着剤をハンマー(右)にだけつけて乾かないうちに、すばやく、はり合わせる。
- ② 左右のパーツが、ずれていないかよく確かめて必ず10分以上乾かす。
- ③ ハンマースプリングの周囲にたっぷりグリス(50%分)をぬってハンマーに入れ、次にハンマーとスプリングをケースに差し込む。
- ④ ハンマーを押して、スムーズに動くかチェックする。

② インナーパイプの取り付け

③7 インナーパイプ (右)

③8 インナーパイプ (左)

②

このミゾを本体の縦リブに合わせる。

縦リブ

① 接着剤

① 本体へつける。

② 本体へつける。

4ヶ所のゲートはきれいに削り取ること。(左右パーツとも)

パイプ裏側のリブに小さな丸い凸がついている方が前。

2 本体の縦リブに接着剤をつけてパイプをつける。

- ① 本体の、リブがクロスしているところに接着剤をつけてパイプをつける。
- ② 同じようにもう1つの本体にもつける。(パイプどうしは接着しない。)
- ③ 左右の本体をあわせてみて、パイプができていく上からのぞいてみる。
- ④ BB弾を2〜3個パイプに転がしてチェックする。

③ マガジンの組み立て

接着剤は使わないで下さい。

③4 マガジン (右)

③5 マガジン (左)

④3 マガジンスプリング (一番長いスプリング)

① グリス

②

③

④

⑤

⑥

⑦

① マガジンの内側にグリスをぬる。(ベトリがついてしまったらティッシュで少しふきとる。)

② マガジンフォアアーにスプリングをセットする。

③ フォアアーとスプリングをセットする。

④ 上と下をセロテープで張り止める。(合わせタボに貼らないように注意すること。)

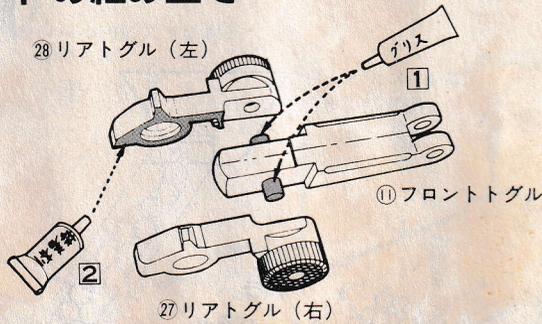
⑤ はみ出たスプリングを押えるようにして入れ、各タボを合わせる。

⑥ 左右を軽く合わせたらセロテープを引き抜き、全体を強く合わせて完成です。

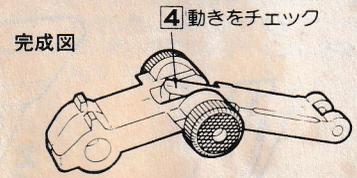
⑦ フォアアーのギザギザを押し下げて、動きをチェックする。

4 トグルジョイントの組み立て

※ここはとても重要なところだ。バリなどは、必ずきれいに削りとおそう。

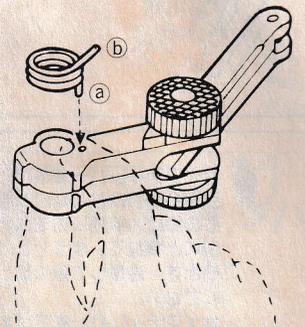


- ①フロントトグルにグリスをぬる。
- ②リアトグルの左右を接着する。
- ③接着がずれていないかチェックする。
- ④スムーズに動くかチェックする。
(接着剤がはみ出ているとくっつくことがある。)



5 トグルスプリングのセット

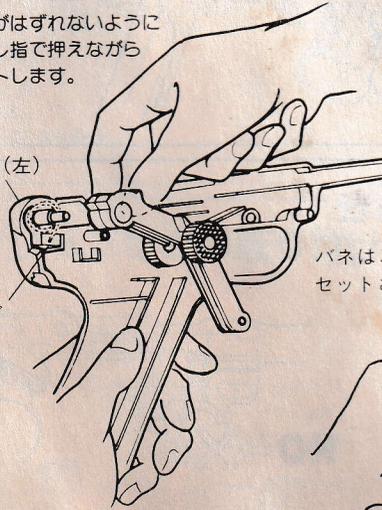
①トグルスプリングの端aをトグルのバネ穴に差し込みます。



②バネを差し込んだら人差し指で押え、上図のように持ちます。

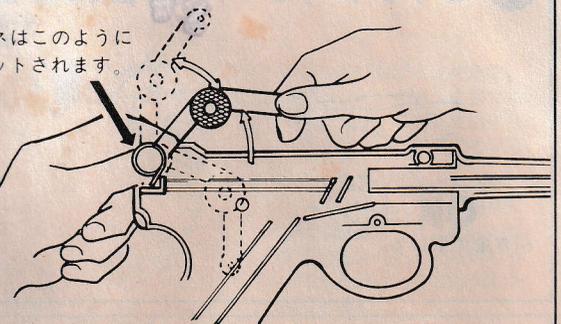
③バネがはずれないように人差し指で押えながらセットします。

フレーム(左)
L字型リブ



バネはこのようにセットされます。

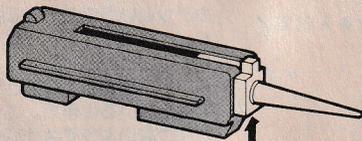
- ③フレーム(左)の軸にトグルを差し込みます。このとき、トグルスプリングの端bがL字型リブのうしろにくるようにします。3~4mm位入ったあたりで、トグルのつまみがフレームに当たりそれ以上は入らなくなります。そうしたら下図のように持ちなおします。
- ④左手親指でトグルの中心軸を強く押えつながら、右手で持ったトグルを上に戻していくとバチンとセットされます。
- ⑤バネが効いているかどうかをチェックします。



注意 バネの端aがバネ穴からはずれているとトグルは戻りません。よくチェックして下さい。

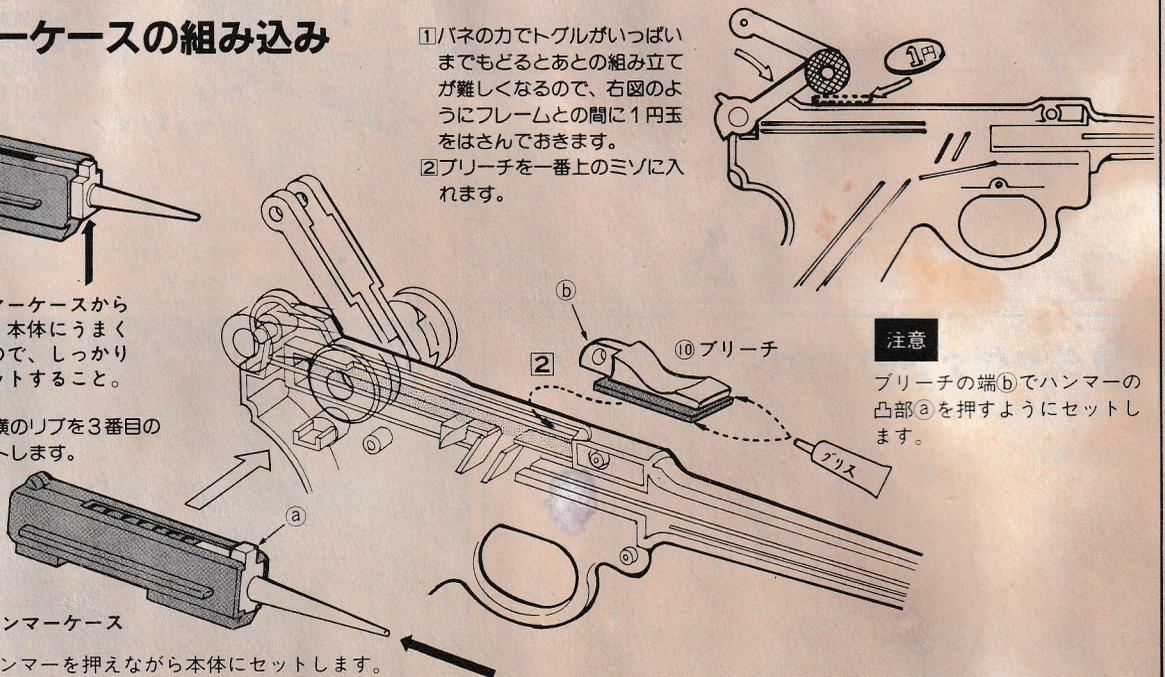
6 ハンマーケースの組み込み

- ①バネの力でトグルがいつまでもどるとあとの組み立てが難しくなるので、右図のようにフレームとの間に1円玉をはさんでおきます。
- ②プリーチを一番上のミゾに入れます。



このようにハンマーがハンマーケースから飛び出ていると、本体にうまくセットできないので、しっかりと押えながらセットすること。

③ハンマーケースの横のリブを3番目のみぞに入れてセットします。



注意

プリーチの端bでハンマーの凸部aを押すようにセットします。

完成したハンマーケース

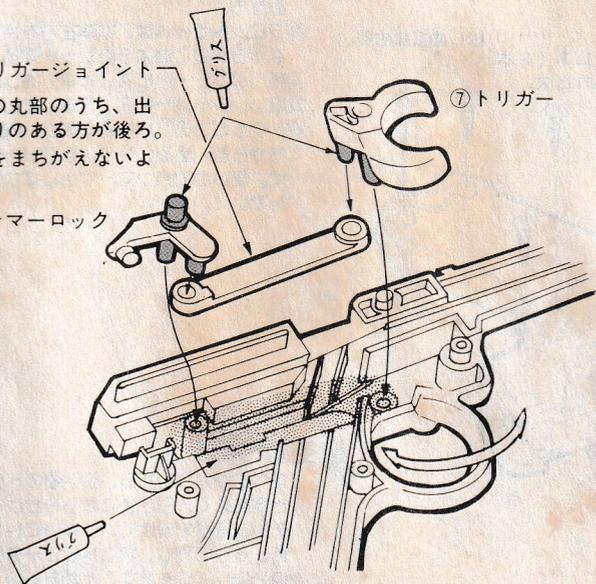
ハンマーを押えながら本体にセットします。

7 トリガーとハンマーロックの取り付け

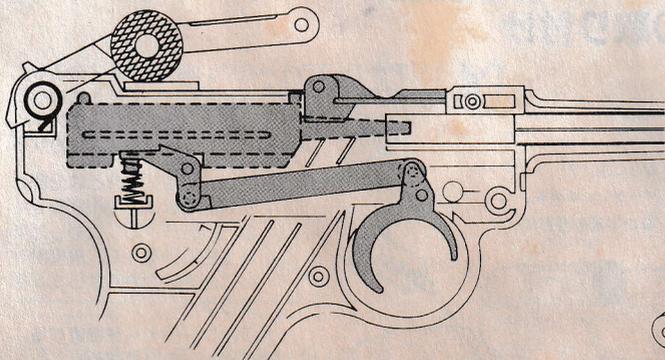
⑳ トリガージョイント

両端の丸部のうち、出っばりのある方が後ろ。裏表をまちがえないように。

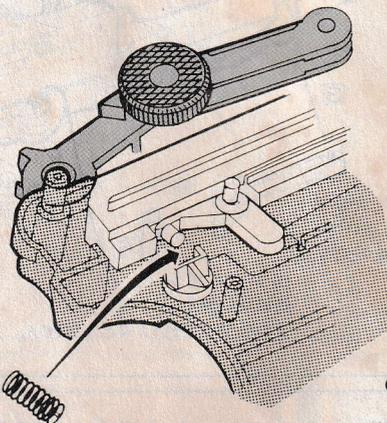
㉑ ハンマーロック



各パーツは下図のようにセットされます。まちががなくセットされているかどうかもう一度確認しましょう。



- ① グリスを各パーツにつける。
- ② トリガージョイントを本体に置く。
- ③ トリガーを指で引いたようなかっこうにセットする。
- ④ ハンマーロックをハンマーケースの下に入れる。
- ⑤ トリガーをはずれないように押えながら、動かしてみる。ハンマーロックの上のトゲの部分が、ハンマーケースの下側のみぞに入ったり出たりすればOKだ。
- ⑥ ハンマーロックスプリングをセットする。
- ⑦ ハンマーロックスプリングをセットする時に、いろいろな部品がはずれやすくなったりしていることが多いのでもう一度全部のパーツを上から押えなおすこと。



スプリングを取り付けた状態は ㉒ 本体の組み立てのカットを参考にしてください。

㉒ ハンマーロックスプリング

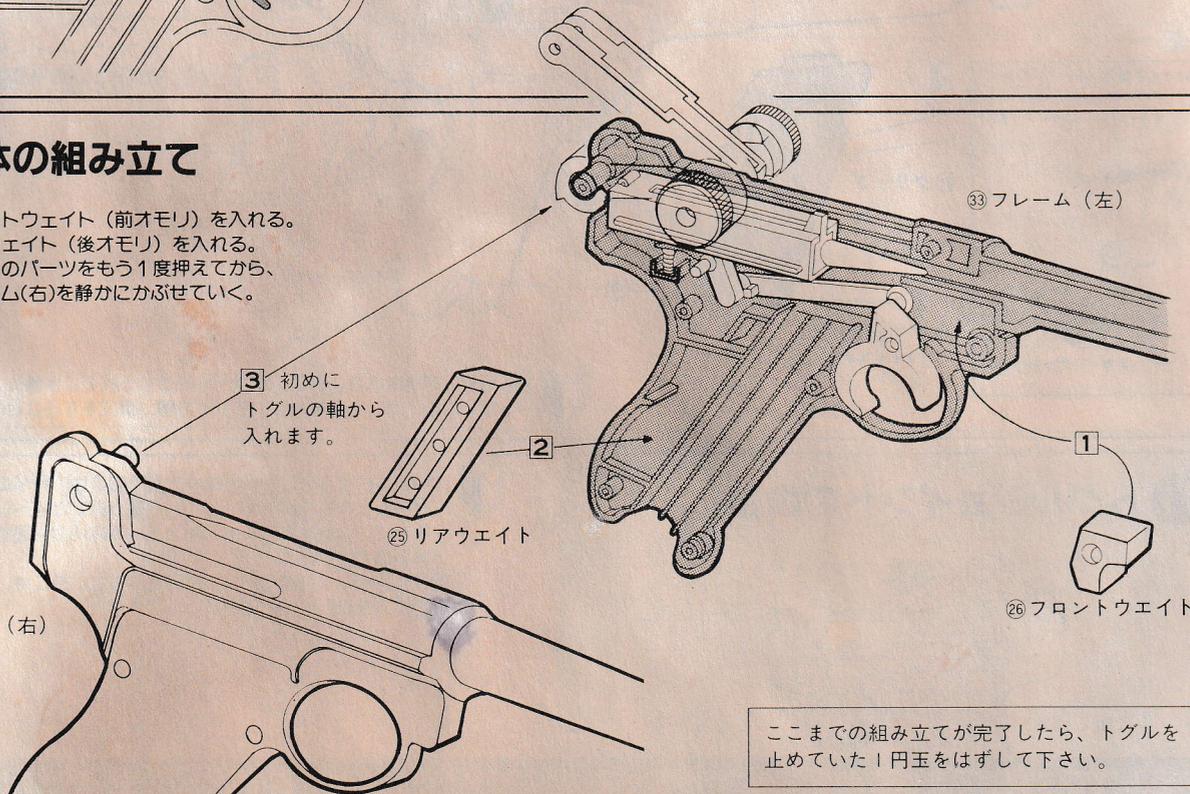
上側を入れてから、次に下側をセットする。

8 本体の組み立て



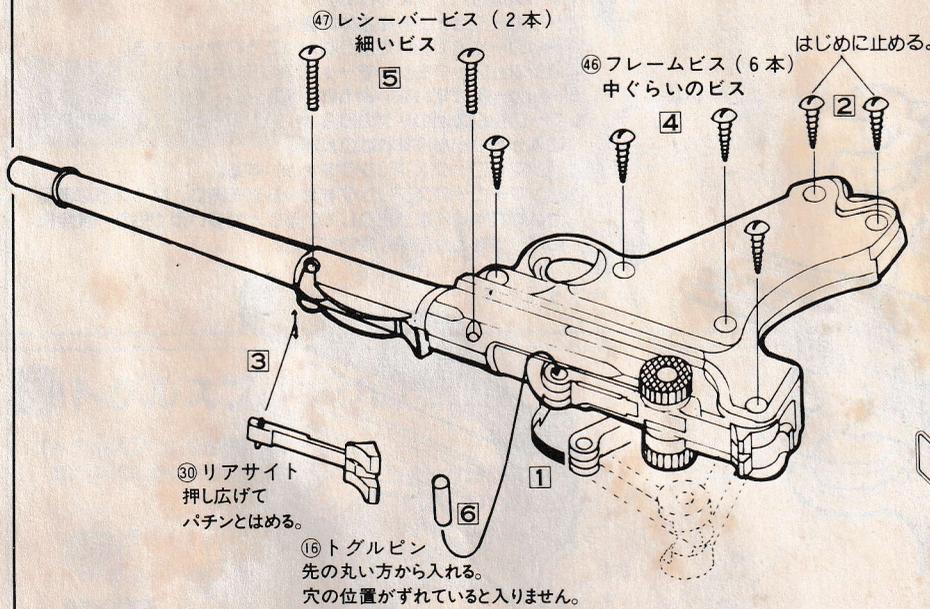
- ① フロントウエイト（前オモリ）を入れる。
- ② リアウエイト（後オモリ）を入れる。
- ③ すべてのパーツをもう1度押えてから、フレーム(右)を静かにかぶせていく。

㉓ フレーム（右）



ここまでの組み立てが完了したら、トグルを止めていた1円玉をはずして下さい。

9 左右フレームのビス止め

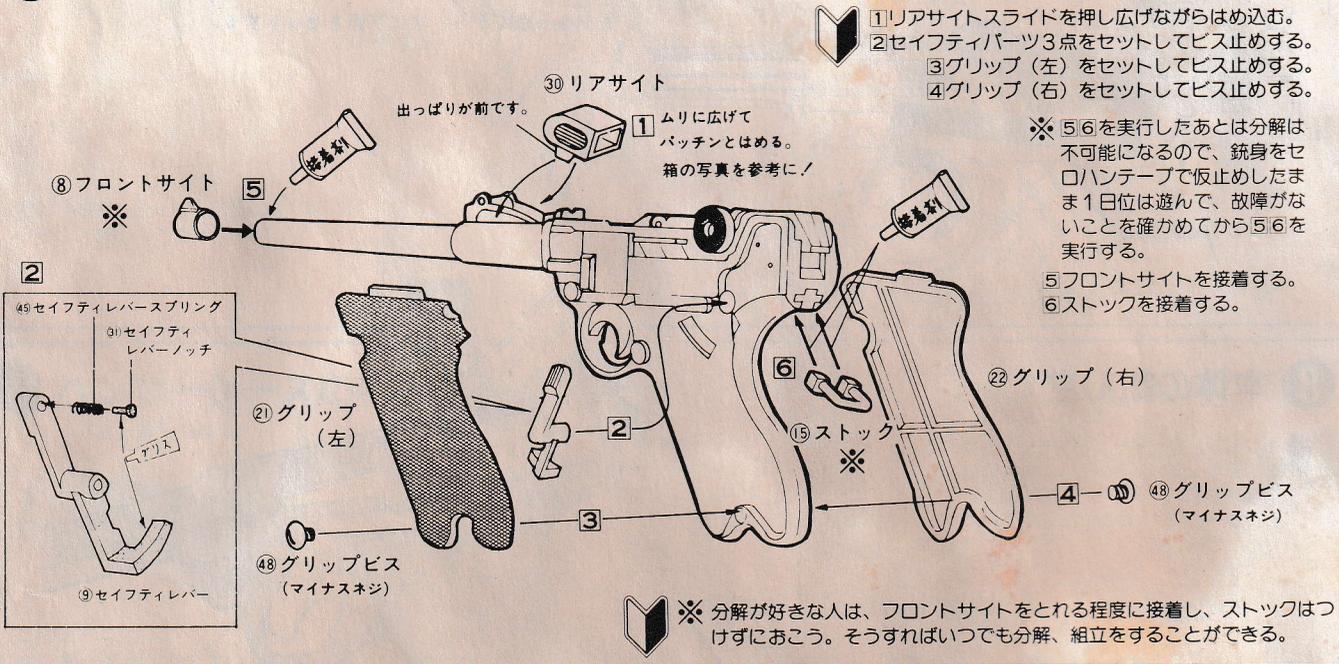


- ① トグルをブリーチにカチッとセットする。
- ② グリップエンドの2カ所をはじめにビス止める。
- ③ フロントサイトは、本体左右を押しひろげながらねじこむようにセットする。
- ④ 残りのフレームビス (4本) をしめる。
- ⑤ 細いレシーバービス (2本) をしめる。
- ⑥ トグルピンのバリをよく削り、先端の丸い方から差し込み、トグルとブリーチをつなぐ。硬いのでハンマーで少しずつたたき込んでいく。

空射ちのテスト

すべてが完了したら、説明⑩のトグルの引き方を見て、引き金には指をかけずに、カチッと音がするまでいっぱい引いてトグルを引き、そして戻す。次にトリガーを引く。このテストは銃を壊すことがあるので3回以上はやらないこと。

10 セイフティレバーやグリップなどの取り付け

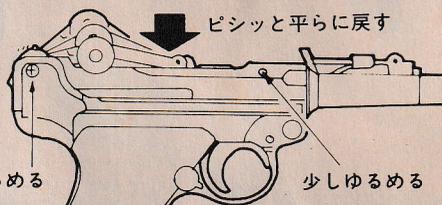


- ① リアサイトスライドを押し広げながらはめ込む。
- ② セイフティパーツ3点をセットしてビス止めする。
- ③ グリップ (左) をセットしてビス止めする。
- ④ グリップ (右) をセットしてビス止めする。

※ ⑤⑥を実行したあとは分解は不可能になるので、銃身をセロハンテープで仮止めしたまま1日位は遊んで、故障がないことを確かめてから⑤⑥を実行する。
⑤ フロントサイトを接着する。
⑥ ストックを接着する。

※ 分解が好きな人は、フロントサイトをとれる程度に接着し、ストックはつけずにおこう。そうすればいつでも分解、組立をすることができる。

11 トグルジョイントの調整

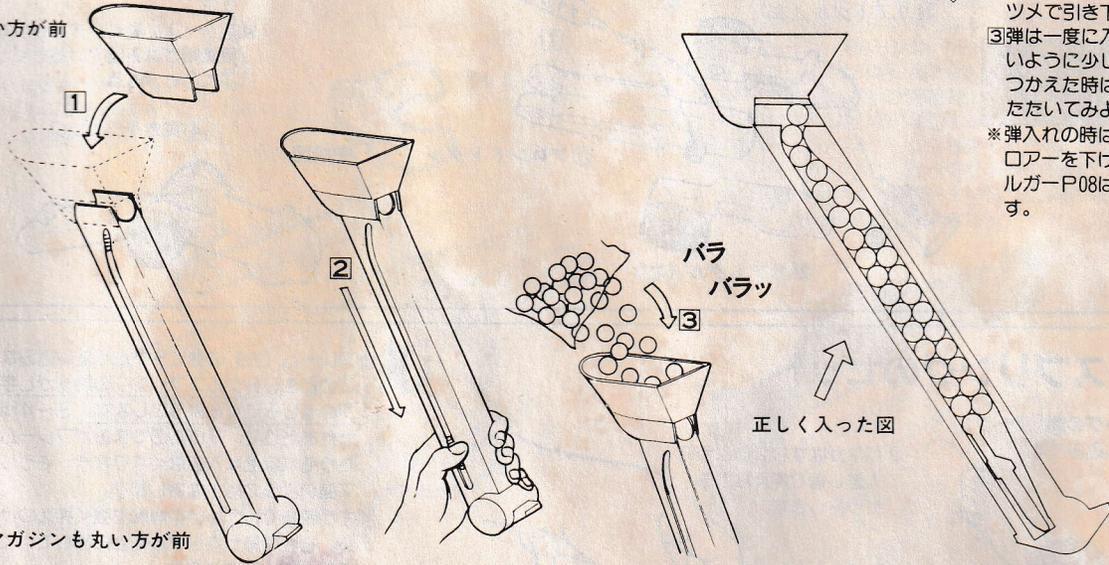


- ① 引いたトグルはビシッと戻す。射つ時には、トグルジョイントがビシッと平らに戻っていることを確かめてからトリガー(引き金)を引く。中途半端な状態で射つと、本体内の部品が壊れることがあるので注意する。
- ② 作動チェックの時にトグルが軽く戻らない時には、左図の2ヶ所のビスを少しゆるめてみる。

組み立ては以上ですべて完了です。いよいよ射撃に入ります。注意をよく読んでから遊びましょう。

12 BB弾の入れ方 (6ミリBB弾であれば、どこのメーカーのものでも使用できます。)

丸い方が前

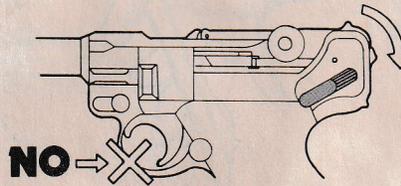
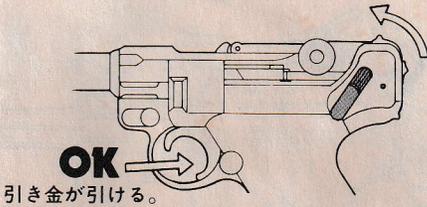


マガジンも丸い方が前



- ①スピードローターをセットする。
 - ②マガジンフォロアを左親指のツメで引き下げる。
 - ③弾は一度に入れずに、つかえないように少しずつ入れていく。つかえた時は、トントンと軽くたたいてみよう。
- ※弾入れの時は必ずマガジンフォロアを下げてください。
ルガーP08は最大で28発入ります。

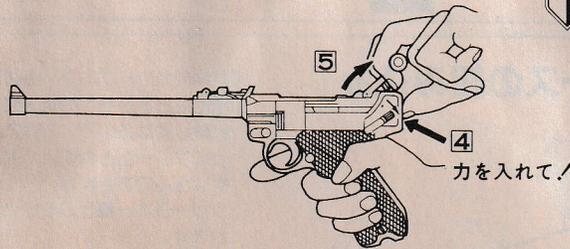
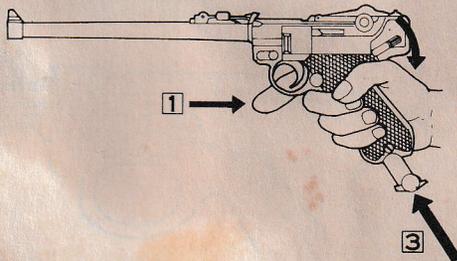
13 セイフティレバーのはたらき



セイフティレバーをさげると引き金が引けなくなります。この時に、無理に力を入れて引くと壊れてしまうことがあります。注意して取り扱ってください。

セイフティレバーを下げた時は引いてはいけない目印の文字が見えます。

14 基本的な操作の仕方

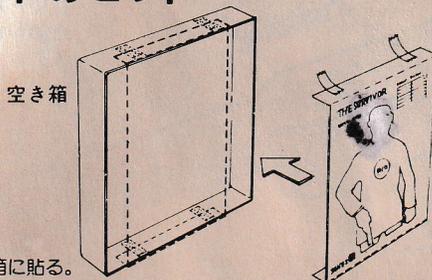


これでOK!!
あとはセイフティレバーを戻せば発射できるぞ。



- ①引き金から指を離す。
 - ②セイフティレバーを下げる。
 - ③マガジンをセットする。
 - ④左親指を固定する。
 - ⑤トグル両端の丸い部分を左手の人さし指と中指でひっかけて、引き起こすようにカチツというまで一気に引く。
 - ⑥トグルをビシッと戻す。
- ★トグルの引き起こしはとっても力のいる仕事だ。これが引けないようではサバイバルゲームはできないぞ。

15 ターゲットのセット



セロハンテープで空き箱に貼る。

16 射撃について

- (1) 銃口は絶対にのぞいてはいけない。
- (2) サバイバルゲームで専用ゴーグルを全員が着用している時以外は、いかなる時でも銃口を人に向けてはいけない。
- (3) 引き金は射つ時以外は指をかけてはいけない。
- (4) 遊び終わったら弾は必ず抜いておく。
- (5) トグルを引いたまましまわない事。
(バネが弱くなりパワーが落ちてしまう原因にもなる。)

1/1リアルスケールモデルを、より本物らしくする

塗装のテクニック **秘** 講座

用意するもの



本格派になるための大原則

1. 完成させてから塗装したのでは遅い。部分的にそのつど塗っていきこう。
2. ランナーから切り取ったあとや、接着剤のみ出しはきれいに削る。本物にはバリも接着の跡もないのだ。
3. 塗装をする部分は、グリッパ等がついていては塗料がのらないので中性洗剤で水洗いをする。

〔スプレー塗装は風の無い日に屋外でするか、家の中でする場合は換気をよくして下に新聞紙等をして塗装すること〕

ティッシュなどで軽くこすり、少しだけつやを出してやる。銃身(バルル)の方向にそって、まっすぐこするのがコツ!!

全体につや消しの黒をスプレーする。

とがったところに銀粉をすりこむ。

銀粉はつけすぎるとイヤミになる。



本物の銃は鉄を黒く染めてある。しかし、よく触ったりする部分やとがっている所はそれがはげかかっている。という訳でその部分だけに銀粉を少し塗ってやるのだ。

トリガー(引き金)の部分は特に念を入れて。光っているところは箱の写真を参考にしてくれ。

グリッパは指がよく触れるところの汚れがひどい訳だから、そのあたりを考えながら塗装しよう。

本体の塗装: つや消し黒のスプレーを使う。小さなパーツでも必ず30cmくらい離してスプレーすること。冬はお風呂ぐらいの温かいお湯にスプレー缶を半分くらいつけて10分おく。そして水をふきとり、よく振ってから使う。こうすると霧が小さくなってきれいに塗れる。塗装した物は絶対に30分以上乾かすこと。

つや消しを: ティッシュなどで全体をキュツキュツとみがく。つや消し黒のままでは本当に何も光らないのでダメだ。半分くらいつやをもどしてやる。あまりこすりすぎると塗料が全部とれてしまうので少しずつみがいていこう。

部分的に鉄: こいつが決め手となる。銀粉を布(あるいは指先や綿棒)に少しつけて、光らせたい所にだけこすりつける。光すぎてしまったら、きれいな布でふきとる。どの程度やるかは自分の好みだ。

グリッパの塗装: 黒のスプレーを軽くかける。そして、あまり乾かないうちに布にシンナーをつけて表面を拭き取る。そうするとギザギザ模様の深い所だけが汚れたように黒くなり、いかにも使いこなした感じが出てくるのだ。こいつだけはバッチリ決めてくれ! 当然のことだが本体につける前にすること。

ルガーP.08は今から約80年前に作られたドイツの傑作軍用拳銃だ。戦闘では当然扱い方も激しく、汚れるし傷もつく。だから古い軍用拳銃ではそれなりに使い込んだ感じをタップリ出してやる。

----- 切り取り線 -----

切り取り線で切って、返信切手 120円分を同封して送ってください。

箱の横に印刷されている点数マーク5点分で必ずもらえます。友達と協力してもかまいません。点数分ずつよく分けましょう。

BB弾500発プレゼント応募カード

フリガナ		学 校	学 年	年 令
名 前		小中高		才
住 所	□□□-□□			
電 話	- () -			

S A N - E I はみなさんの意見を大切にしていより良い製品をつくります。

10点満点で点数をつけてみてください。	●このモデルで良かったところはどこですか。
1 モデルはリアルですか。 ()点	
2 組み立てはカンタンですか。 ()点	
3 説明書はわかりやすいですか。()点	
4 部品の合い具合は良いですか。()点	
●このモデルで悪かったところはどこですか。	
5 命中率はどうですか。 ()点	
6 スピードローターの使い心地はどうですか。 ()点	

●君はどこでこの銃のことを知りましたか。(○印で囲んでください。)

1. 友達が持っていたから
2. 友達にすすめられたから
3. お店のポスターで見て
4. 雑誌の広告を見て
5. 店員にすすめられて
6. 直接見て
7. その他 ()

●いつも行くお店の名前をひとつ書いてください。

- お店の形態(○で囲んでください。)
1. プラモデル屋
 2. オモチャ屋
 3. デパート
 4. ガンショップなどの専門店
 5. その他 ()

●上記のお店の良い点(○で囲んでください。いくつでもよい。)

1. 商品の種類が豊富だから。
2. 店員が親切でいろいろ教えてくれる。
3. 友達もよく行くから。
4. 近くにそのお店しかないから。
5. 割引などをしてくれるから。
6. 新製品などの入荷がはやい。
7. 完成品などが飾ってあるから。
8. その他 ()

●きれいなお店もあると思いますがその理由

(○で囲んでください。いくつでもよい。)

1. 商品の種類が少ないから。
2. 店員が不親切で愛想がよくない。
3. 友達がだれも行かないから。
4. 店員が模型のことを知らない。
5. お店がきたないから。
6. 新製品などの入荷がおそい。
7. 完成品などが飾っていない。
8. その他 ()

●君はどうしてこの銃を買いましたか。(○印で囲んでください。)

1. この銃が好きだから。
2. B B弾用だから。
3. 付属の弾数が多いから。
4. 安かったから。
5. 買ってもらったから。
6. B B弾プレゼントがあるから。
7. その他 ()

ここに、箱から切り取った点数マークを貼ってください。

1

2

3

4

5

◎S A N - E I は常に君達が気軽に買えるような安くても良い製品を作ろうと努力しています。最後の質問必ず書いてね。

君の一ヶ月のお小使いはいくらですか。()円